

インディアカ



# さいたま

平成25年 11月30日発行

58号

発行責任者

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部

<http://sia.main.jp/>



## 第36回関東甲信越ブロック大会 in さいたま

埼玉 4種目制覇!

男子の部



優勝【HAYATE】

女子の部



優勝【ザ・イーゼス】

シニア女子の部



優勝【びたみん】

男女混合の部



優勝【プラスワン】



女子の部 準優勝【東内野】



3位【ピンクパンサー】|H2|【あじさい】|アニモ|【HAYATE】



試合風景【3位のみさと|Cコンドル4】



埼玉県選抜チーム



開会式風景 (選手宣誓は東内野チームのみなさん)

種目	チーム名	成績
男子	HAYATE (さいたま市)	優勝
	みさと・Cコンドル4 (三郷市)	3位
女子	ザ・イーゼス (さいたま市)	優勝
	東内野 (川口市)	準優勝
シニア女子	HAYATE (さいたま市)	3位
	びたみん (ふじみ野市)	優勝
	アニモ (さいたま市)	3位
男女混合	あじさい (ふじみ野市)	3位
	プラスワン (所沢市)	優勝
シニア混合	ピンクパンサー (秩父市)	3位
	ひまわり (三芳町)	
シニア混合	H2 (ときがわ町)	3位
	長倉 (幸手市)	

第36回関東甲信越ブロックインディアカ大会が11月17日埼玉県所沢市の所沢市民体育館で開催されました。埼玉県では8年ぶりの開催で、全5種目に8県から80チームが参加、埼玉県からは、選抜13チームが優勝を目指して参戦しました。結果は「男子」「女子」「シニア女子」「男女混合」の4種目で優勝を勝ち取り、特に「女子」では埼玉県同志の決勝戦となりました。また、シニア男女混合の部は新潟県が優勝しました。

今大会は埼玉県での開催に相応しい4種目制覇と参加13チーム中11チームが3位入賞を達成、選手の皆様おめでとうございます。

また、大会の準備から当日終了まで地元所沢市、富士見市、ふじみ野市の連盟役員、県協会役員の皆様のご努力により素晴らしい大会となりました。大変お疲れ様でした。



こんな時もあった？

# 第15回埼玉県インディアカ・シニア大会



シニア 77チームが集結！



交流宣誓♡グーフィーズ♡



さあ試合開始「よろしくね」

9月15日第15回シニア大会が蓮田市総合市民体育館(パルシー)に於いて77チームの参加者を迎え、折からの台風接近が心配される中で数々の熱戦が繰り広げられました。

まだ残暑厳しい中で、午前中は冷房が入りシニア大会には快適な環境で、心配された台風もコースがそれて終了時には薄日が差していました。

表彰は各コート1位と2位、恒例の「輝く人賞」60歳参加者21名、70歳以上の参加者14名に手渡されました。

シニア会員が年々増加する中で、今年は過去最高の参加者数となりました。次回は秩父での開催予定です。元気な再会を楽しみにいつまでも頑張りましょう！



試合は真剣勝負です！



表彰式風景

【70歳以上】



【60歳】



今年の「輝く人」賞 受賞の皆様

# 《普及》 平成25年度 C級審判員認定講習会開催！



6月30日所沢市松井小学校で、平成25年度 C 級審判員認定講習会が、受験者14名の参加で開催されました。

開講式の後、午前中の講義が清水認定員の下、真剣に、居眠りする人もなく進められました。午後の実技でも、受講生は適度な緊張感を持ちながら与えられた課題を1チーム5名でA, B, Cに分かれチームワーク良く和やかに取り組み、最後の筆記試験に臨んでいました。

全員の合格を祈っております。また、お手伝いをして頂きました所沢市連盟・スタッフの皆さんお疲れ様でした。

**受験者全員合格しました！  
今後の活躍に期待してます v(^\_^)**

## ブロック別審判講習会の開催！

### 【東部ブロック審判講習会】

6月9日 東部審判講習会が白岡市勤労者体育センターに於いて総勢 137 名の参加で開催されました。

今回のテーマの「副審と線審の技術の向上」について、小松原認定員のユーモアを交えた講義の後、各コートに分かれて、実技指導が指導審判員から有り、3時間の講習会を終了しました。

今後の、審判に生かされることを期待します。

### 【西部ブロック審判講習会】

4月21日、4月半ばだと言うのに、大変寒い中滑川町体育館で実施されました。

小松原認定員による指導の下、総勢60名の参加で活発な講習会が行われ、予定時間を大幅に超え、寒さも吹き飛ばすような熱気あふれる講習会となりました。

受講者は、自地区に戻り未受講者に伝えることを確認し終了しました。

### 【南部ブロック審判講習会】

梅雨入り前のさわやかな五月の風の中、5月26日桶川市立東小学校体育館に於いて、52名の参加で講習会が開催されました。

まず始めに代田講師からこの一年間の[Q&A]について説明され、その後、実技は2コートに分かれ栗原講師から初歩の吹笛から線審の重要性を強く指導された事が今後のゲームに“メリハリ”が付くものと再認識しました。質疑応答も含め3時間の予定をオーバーするほど、活発な講習会となりました。

開会式の挨拶の中で「7月7日に行われる南部ブロック中央大会予選会に自信を持った審判を希望する」とありましたが、今回の講習会が生かされることを楽しみにしています。



# 中央大会 フロック予選会

## 《 東部ブロック 》



7月28日、蓮田パルシーに於いて東部ブロック予選会が50チームの参加で開催されました。白熱した、戦いが続きクーラーの効いたアリーナでも汗をふきふきの大会になりましたが、県中央大会出場30チームが決定しました。健闘を期待します。暑い中スタッフの皆様お疲れ様でした。

## 《 西部ブロック 》



7月28日(日)富士見市立総合体育館で県インディアカ中央大会の西部ブロック予選会が行われました。館内は冷房施設も無く、外の茹だるような酷暑と真剣勝負の熱気とで選手の皆さんは汗びっしょりとなりながら本当に頑張りました。参加チーム49チームの中から28チームが中央大会への栄冠を勝ち取りました、西部ブロックの皆さん暑さのなか本当にご苦労様でした。

## 《 南部ブロック 》



### “七夕祭りの予選会”

初めて各ブロック会のトップを切って7月7日桶川サンアリーナに53チームのエントリーを受け開催されました。

涼風の気候を期待した7月の大会も、記録的な早い梅雨明けが重なり例年の8月末に匹敵する苛酷

な気温37度の厳しい大会となりました。試合は一次二次予選方式で接戦試合の連続でしたが、怪我や熱中症もなく無事中央大会出場30チームが決定しました。出場チームの健闘を祈っております。事前の熱中症対策や接骨師さんの手配等、桶川連盟・南部ブロックの役員皆様のご苦労に感謝の大会でした。

## 《 北部ブロック 》



7月14日秩父市文化体育センターに於いて、県協会から中村副会長にお越し頂き、北部ブロック予選会が開催されました。

今年は11チームのエントリーがあり各種目とも熱戦が繰り広げられる中、中央大会出場7チームが決定しました。

選抜チームの皆さん、11月の大会での健闘を祈っています。



# 中央大会の結果速報

## 11月23日 桶川市 サンアリーナに於いて開催されました！

種目	順位	チーム名	市町名
男子	優勝	HAYATE	さいたま市
	2位	グリーン・ジャイアント	三郷市
	3位	みさとIC コンドル4	三郷市
	3位	仲三式	川口市
女子	優勝	ザ・イーズ	さいたま市
	2位	HAYATE	さいたま市
	3位	IIC	さいたま市
	3位	AQUA	吉川市
シニア女子 (旧 シニア女子ミドル)	優勝	あじさい	ふじみ野市
	2位	びたみん G	ふじみ野市
	3位	アニモ	さいたま市
	3位	不動岡インディアカラッキーズ	加須市
スーパーシニア女子 (旧 シニア女子オールド)	優勝	スバル S・S	入間市
	2位	ピュアクラブ	加須市
	3位	フレンズ	入間市
	3位	スクウェアーズ	坂戸市
男女混合	優勝	プラスワン	所沢市
	2位	ひまわり K	三芳町
	3位	ひまわり i	三芳町
	3位	ひまわり M	三芳町
シニア男女混合 (旧 シニア男女混合ミドル)	優勝	とんぼ	秩父市
	2位	長倉ホープ	幸手市
	3位	キャッツ	所沢市
	3位	ひまわり	三芳町
スーパーシニア男女混合 (旧 シニア男女混合オールド)	優勝	M・Hartz (11)	松伏町
	2位	天元	さいたま市
	3位	ザ・イーズ	さいたま市
	3位	川越インディーズ	川越市

詳細は次号に掲載致します  
乞うご期待！

写真は10月26日県活動センターでの抽選会風景



## 世界大会 in ドイツ



7月23日～27日ドイツ フランクフルトの南に位置する都市ビーティッヒハイム ビッシンゲンにて、7か国が参加して第4回 World Championship インディアカ大会が開催されました。



私は初めての世界大会、期待と不安を胸にドイツへ出発。涼しいと聞いていたのですが着いてみたら猛暑でした。試合は予選 7 チーム(ドイツ・エストニア・スイス・ルクセンブルク・ベルギー・ポーランド・日本)の総当たり上位 4 チームが決勝トーナメントへ進出。日本は混合・シニア混合・シニア女子の3種目で決勝トーナメントに進出、混合が3位を勝ち取りました。混合は準決勝で優勝のドイツと当り、3 位決定戦はスイス、会場中から日本コールがあがり感激のあまり鳥肌が立ちながら熱戦の末勝利、銅メダルを獲得しました。本大会や親善試合を通じて他国の人達との交流がとても楽しく、再度世界大会に出場できるように頑張りたいと思います。 記 プラスワン 黒澤俊一



# 平成25年度指導審判員研修

## ◇心肺蘇生研修会

7月13日 桶川サンアリーナの会議室に於いて、指導審判員20名が参加し、桶川消防本部講師3名の下、実技を中心とした心肺蘇生法の研修会が実施され、AEDの使用方法や心臓マッサージ方法等を学びました。特に心臓マッサージは人工のポンプにより脳へ血液を送り続ける大切な役割もあることを知りました。

参加者は普段と違った真剣な雰囲気、とっさの判断と命を守る大変さを学び、最後に一人ずつの実技検定がありました。全員優秀な成績で認定書が渡されました。なるべくこの経験が役立つような状況が来ないことを願いながら終了しました。



## ◇審判研修会

10月12日(土)～13日(日)の2日間 指導審判員18名が参加し、清水審判部長講師で初日は講義、2日目は実技の研修会が開催されました。

初日は吉見町フレンドシップ・ハイツ吉見で「競技規則の確認」と題して講義があり、全員がルールに関する25問のテストを行い、その内容をひとつひとつ確認しました。勘違いしそうな微妙な問題もあり、良い確認が出来ました。

2日目は坂戸市三芳野公民館の体育館で参加者が3グループに分かれ、審判の実技研修を行いました。

参加者は皆、審判の知識と技術の向上に向けて真剣に取り組んでいました。



# 市町クラブ紹介 ⑮

## インディアカ !! (順次クラブ掲載)



### 幸手市 ラビット



創部25年目を迎えました。

部員数が9名と少なくなってしまう、チームだけで練習が出来なくなってきている為、近隣のチームにお願いして一緒に練習しています。試合の実績はあまり残せていませんが少し

でも上を目指して、和気あいあいと明るく・楽しく・マイペースに練習しています。

長くインディアカを楽しんで行きたいと思っています。

### 幸手市 ポピンズ



一般女子からスタートして早23年！山あり谷ありを経て今はメンバーが6人でシニア女子として活躍中です。練習や試合後のお茶や食事、旅行などでチームワークもバッチリ！最近では他のチームに胸を借りて

充実した練習ができるようになりました。

今後のスローガンは、以前の「闘う主婦」改め『怪我と闘うシニアレディー』です。よろしくお願いします。

### 吉川市 フェニックス



チーム結成23年、平均年齢53歳!! 近隣市町や県の大会に参加させて頂きたくさんのチームの方々と対戦することが出来ました。

大会ではゲームを楽しむことは無論、皆さんと

元気に笑顔で挨拶を交わし合えることがうれしく長く続けてきて良かったと感じる瞬間でもあります。これからも どうぞ よろしくお祈りします。

#### 【クラブチーム紹介記事の募集】

埼玉県インディアカ協会の全インディアカチームの紹介を目指して、まだ、掲載されていないクラブチームの写真と記事を募集しています。

チーム員の写真と紹介記事(100~140字程度)をご準備頂き、各市町の理事さん、または、各ブロックの広報部員へお願い致します。順次掲載していきます。

## 第36回全国レクリエーション大会 in 福岡

10月27日福岡県北九州市で全国レクリエーション大会が開催されました。福岡には親友がいるので参加することを決めました。出発予定の26日は台風通過の心配がありましたが、予定通り飛行機が出発出来、無事参加することが出来ました。

友も会場へ応援に来てくれて、シニア女子の部門にエントリー、出だしは良かったけれど・・・年齢層が若くなって来たシニア女子部門なので苦戦しました。でもとても楽しく、顔見知りチームと話をしたり、温泉にみんなで入ったり、美味しいモツ鍋を食べたり、プチ観光も出来て盛りたくさんの2泊3日でした。

来年は福島県での開催、福島県の友に参加すると約束しました。  
記 ブルーエンジェル 北 エイ子



# 《情報・連絡》

## 【中央大会の開催時期変更についてのお知らせ】

毎年、中央大会は11月23日（祝）に実施していましたが、会員の皆様より日曜日の開催や関東甲信越ブロック大会前の県代表決定の要望が出されておりました。そこで、来年度より中央大会の日程と会場を変更することとなりました。体育館の予定により変わる可能性がありますが、基本日程は、8月の21日以降の日曜日、9月最終日曜日の順で調整することとなりました。

来年、平成26年度は8月24日（所沢市民体育館）を予定しております。尚、平成26年度関東甲信越ブロック大会の県選抜チームは、今年度の中央大会の上位チームと来年度の中央大会の上位チームから決定することとします。詳細内容は、来年度中央大会までに決定致します。

## 【今後の県協会・他 行事予定】

- ・1月19日 新年会（大宮）
- ・1月26日 東南ブロックふれあい大会
- ・2月 1日 第6回理事会
- ・2月 9日 第18回さくら草大会(幸手市)
- ・3月15日 第7回理事会(広報誌59号配布)
- ・3月21日 西部ブロック「ブロック大会」

## 【競技規則の解釈について】

◇試合中のマナーについて …… 教本と競技規則からマナーについて抜粋

みんなのスポーツとしてのインディアカは、楽しく明るい雰囲気の中で競技が進行できるかどうかにかかっています  
《スポーツを楽しむ共通のマナー》

- ・すべての競技者が競技規則を遵守し、対戦相手を尊重し、審判の判定に従うこと
- ・試合を通して常にフェアプレイ(公正、公平)に徹し、勝利した時の謙虚さと敗北の時の平静さを保つこと

《競技者の義務》

- ・競技者は公式競技規則を理解し、これを守らなければならない
- ・競技者は主審、副審の判定に反論せず、指示と判定に従わなければならない  
判定に対しての質問はチームを代表して主将のみに権利があり、その他の競技者や監督には権利がない
- ・競技者は審判員に対してだけではなく、相手チーム競技者に対しても常に公正、誠実の精神で、礼儀正しく行動しなければならない

埼玉県協会創立三十周年記念誌に掲載されたインディアカ川柳三十首を、ここに掲載していきます。

## インディアカ川柳

◇インディアカ 勝つても負けても 祝賀会

(さいたま市 チビスケ)

◇アタックの つもりがフェイント 苦笑い

(白岡市 白髪さん)

◇ランク別 作ってほしい めかた(重量)別

(幸手市 森)

◇赤い羽根 みんなを結ぶ キューピット

(さいたま市 おでぶなキューピットちゃん)

◇インディアカ 老いも若きも 羽根追って

(坂戸市 チーパー)

◇インディアカ 幸せを呼ぶ 赤い羽根

(小鹿野町 準ちゃん)

◇今日は羽根 明日はパートで 休みなし

(さいたま市 パートのおばちゃん)

◇空振りを ライトのせいだと 見る天井

(幸手市 幸手の呑んべえ)

◇楽しみも 家庭あつての インディアカ

(秩父市 カズ)

◇孫が言う ばあちゃん寝ても インディアカ

(さいたま市 モン)

## 編集後記

今年は全国各地で猛烈な暑さに見舞われ猛暑日が続き、台風や大雨が次から次へとやって来て、異常気象の連続でした。それにもめげずインディアカの皆さんは各地区の予選会を勝ち抜き、中央大会で精いっぱい頑張ってくれました。広報部もそんな皆さんのパワーを頂きながら「見て頂ける大会誌」、「読んで頂ける広報誌」作りを目指して頑張ります。今後ともご協力をお願い致します。

(箕輪兼子)

広報部

柳田憲夫  
鈴木洋子

矢尾板 勲  
藤村将行

西田五郎

箕輪兼子

五十嵐権吉